

2015年3月30日

大都市向け通勤車両の量産型 sustina シリーズ第 1 号が完成！

～JR 東日本山手線向け E235 系～

株式会社総合車両製作所（本社：横浜市金沢区 JR 東日本 100%子会社）は、かねてより当社製次世代ステンレス車両“sustina（サスティナ）”の開発・展開を行ってまいりましたが、このたび、sustina シリーズの大都市向け通勤車両 量産型第 1 号として、東日本旅客鉄道株式会社（JR 東日本）山手線向け新型車両 E235 系を製造・納入いたしましたのでお知らせいたします。

sustina とは、当社が設計・製造する、次世代にむけた新技術を搭載したステンレス車両のブランド名で、その特長は以下のとおりです。

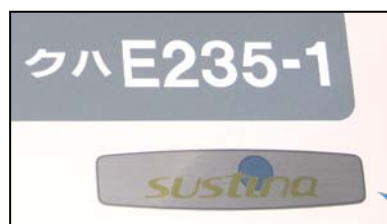
- ・ 魅惑的な車両デザイン
- ・ 共通プラットフォームの多用（車両構造・機器システム）
- ・ 安全性の高い車両（衝撃吸収構造、内装ロールバー）
- ・ 環境親和性の高い車両（100%リサイクル可能なステンレス車体）
- ・ 信頼性確保と車両ライフサイクルコスト低減の両立

sustina シリーズとして、これまでに東急電鉄 5050 系 5576 号車（レーザー溶接車体などを採用）の他、“sustina Hybrid”として JR 東日本烏山線用蓄電池電車 EV-E301 系や同仙台地区用ディーゼルハイブリッド車両 HB-E210 系などを設計・製造しています。

今後も国内の鉄道事業者様に対し sustina を提案してまいります。



量産型 sustina シリーズ第 1 号の製造の様子



室内の sustina 銘板



国内向け sustina ロゴ